

商工建設常任委員会資料

令和 4 年 7 月 1 9 日
商 工 観 光 労 働 部



目 次

(頁数)

I	その他報告事項	
	○コロナ禍における観光の現状と対策について	----- 1

コロナ禍における観光の現状と対策について

観光推進課

1 本県の観光の現状

- ・新型コロナウイルスの影響により、令和3年の本県への観光入込客数は10,126千人回（速報値）で、令和2年比0.7%減、令和元年比36.2%の減となり、コロナ禍前の令和元年を大きく下回っている。

	R元年	R2年	R3年	R元年比	R2年比
観光入込客数	15,881千人回	10,197千人回	10,126千人回	▲36.2%	▲0.7%
うち県外客	7,199千人回	4,817千人回	4,475千人回	▲37.8%	▲7.1%
うち県内客	8,682千人回	5,380千人回	5,651千人回	▲34.9%	5.0%
宿泊者数	4,320千人泊	3,073千人泊	3,150千人泊	▲27.1%	2.5%

（出展）観光入込客数：観光推進課調べ、宿泊者数：観光庁「宿泊旅行統計調査」
※令和3年観光入込客数の数値は速報値

2 コロナ禍における主な国内観光対策について

(1) ジモ・ミヤ・タビキャンペーン（県民割）

- ・九州在住者を対象に、県内旅行の割引支援や県内のお土産店等で使用できるクーポンを付与
 - ・割引支援は旅行代金の最大50%（上限5,000円）、クーポンは最大4,000円付与（通常は最大2,000円付与し、平日宿泊者には県独自に最大2,000円を追加付与）
 - ・実施期間は、令和3年6月21日から令和4年9月1日チェックアウトまで
 - ・利用に当たっては、ワクチン3回接種歴又はPCR検査等の陰性証明が必要
- <R3年度実績>

宿泊者数：506,318人泊、日帰り者数：36,788人 計543,106人（人泊）

(2) 教育旅行の支援

県内で実施される教育旅行の誘致・定着化を図るため、貸切バス費用と旅行会社が本県での教育旅行を受注・催行する際の企画商品開発費を支援

- ・バス1台あたり50,000円/日
- ・企画商品開発費1人あたり2,000円

<R3年度実績>

- ・貸切バス補助：延べ1,029台（R2年度：延べ856台）
- ・企画開発支援：290校、17,637人（R2年度：248校、13,470人）

<参考>

- ・九州経済調査協会が発表した本県の昨年11月、12月の宿泊稼働指数（※）は、全国で1位を記録
※九州経済調査協会が独自に数値化したもので、過去2年で最も客室が使われた日を100として計算
- ・ジモ・ミヤ・タビキャンペーン（県民割）終了後は、国の制度設計を踏まえ、全国を対象とした旅行需要喚起策（全国旅行支援）を実施予定

3 コロナ禍における主なインバウンド対策について

(1) インバウンドの現状

① 外国人延べ宿泊者数（※1の宿泊者数の内数）

（単位：人泊）

	R元年	R2年	R3年	R元年比	R2年比
全国	115,656,350	20,345,180	4,317,140	▲96.3%	▲78.8%
宮崎	326,260	52,970	10,230	▲96.9%	▲80.7%

（出典：観光庁「宿泊旅行統計調査」）

② インバウンド再開に係る国の動き

- ・令和4年6月10日から2年2ヶ月ぶりに外国人観光客の受入れが解禁され、添乗員付きのパッケージツアーによる受入れが開始
- ・観光目的での短期滞在の新規入国については、「青」「黄」「赤」の3つの区分のうち、「青」区分の国・地域から入国するツアー参加者に限定
- ・国際線の受入は、新千歳（※7/17～）、羽田、成田、関西、中部、福岡の6空港
- ・入国者総数上限（1日2万人）の範囲内でのインバウンド受入れ
- ・「外国人観光客の受入れ対応に関するガイドライン」の策定

(2) 本県の取組

① インバウンド再開前からの継続した取組

海外事務所や県観光協会、隣県等と連携し、誘客に繋がる宮崎に関心を持つ方々の獲得・拡大やインバウンド事業に取り組む人材の育成を継続して実施する。

- ・WEBやSNSを活用した情報発信
- ・オンラインツアー等のデジタルプロモーション
- ・海外事務所等を活用した旅行博への出展
- ・インバウンド向けの新たな観光コンテンツ開発のための人材育成研修会

<R3年度実績>

- ・海外向けSNSの内容を各国・地域の特性に精通した専門業者に依頼して見直すとともに、アクセス数を増やすためのSNS広告を実施
（フォロワー数：R3.3末 15,836 → R4.3末 70,075）
- ・南九州3県で連携してインフルエンサーを招請し、アフターコロナでのニーズの増加が見込まれる旅行テーマについてSNSによる動画情報を発信
〔韓国〕 レンタカーの利用を想定した周遊観光ルートの紹介（視聴回数：約6万8千回）
〔台湾〕 自転車愛好家に向けたサイクリングルートの紹介（視聴回数：約3万8千回）
- ・インバウンド再開後の商品造成に繋げるため、台湾の旅行会社31社に対して、県内観光地やモデルルートをオンラインで紹介
- ・県内の市町村職員や観光事業者等を対象に、欧米豪からの誘客が期待できるアドベンチャーツーリズム推進の機運醸成を図るための研修会を開催（計3回、延べ38名参加）

② インバウンド再開後の取組

関係部局との連携を図り、戦略的・効果的なプロモーションや誘致セールスを行いながらインバウンド需要を取り込む。

- ・現地観光イベント等への出展
- ・メディア、インフルエンサーの招請
- ・現地旅行会社等へのセールス
- ・航空会社や旅行会社と連携したキャンペーンの実施